関係者外秘 申請年月日：2024年　　月　　日

※申請する認定種別を選択して✔を記入してください。（必須）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| エンジニアリング系学士課程 |  | 情報専門系学士課程 |  |
| エンジニアリング系修士課程 |  | 建築系学士修士課程 |  |

日本技術者教育認定機構

会長　　岸本　喜久雄　殿

技術者教育プログラム予備審査フォローアップ申請書

（2024年度適用）

下記の通り予備審査フォローアップを申請致します。

※ 本申請書を作成するにあたっては、本申請書様式の後ろに添付されている「申請書記入上の注意」をよくお読みください。

【申請者】

申請教育機関名称（大学名、高専名等）：

所属・役職：

氏名：

氏名(カナ)

連絡先　〒

住所：

TEL：

E-mail：

【プログラムの情報】

（１）教育機関及びプログラムの責任者

１）JABEE対応責任者（4月以降に担当される方）

所属・役職：

氏名：

氏名(カナ)：

連絡先　〒

住所：

TEL：

E-mail：

２）プログラム責任者（4月以降に担当される方）

所属・役職：

氏名：

氏名(カナ)：

連絡先　〒

住所：

TEL：

E-mail：

（２）予備審査フォローアップ申請プログラムの内容

教育組織の名称（プログラムが所属する学部、学科、専攻科、研究科、専攻等）：

プログラムの名称：

教育機関名、学部、学科、専攻科、研究科、専攻等の名称の英語表記：

プログラムのWEBページ（URL）：

暫定認定分野：

（３）予備審査フォローアップにおける実地確認の希望の有無

該当するものにチェック（✓）

（　）実地確認を希望する　（　）実地確認を希望しない

実地確認を希望する場合の実施希望日（なるべく複数の候補日を指定願います。）

（注）実地確認はWeb会議により実施する場合もあります。

（４）予備審査受審年度

該当するものにチェック（✓）

（　）2020年度　（　）2021年度　（　）2022年度　（　）2023年度

（５）予備審査に適用した／フォローアップに適用する認定基準

該当するものにチェック（✓）＜2024年度は記入不要＞

・前回の予備審査に適用した認定基準

　（　）認定基準（xxxx年度～xxxx年度）　（　）認定基準（xxxx年度～）

・今回のフォローアップで適用を予定する認定基準

　（　）認定基準（xxxx年度～xxxx年度）　（　）認定基準（xxxx年度～）

（６）本審査（新規審査）の認定申請予定年度

該当するものにチェック（✓）

（　）2025年度　（　）2026年度　（　）2027年度　（　）2028年度

注：あくまで予定です。実際の新規審査の認定申請が上記のチェックした年度と異なっても問題ありません。

以上

添付資料

予備審査フォローアップ申請に対するチェックリスト

提出日

高等教育機関および組織名：

プログラム名：

予備審査からの主な改善（変更）の有無

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 予備審査年度 | | 年度 |
|  | | |
| プログラム内容の変更の有無と理由 | 学科等組織、プログラム名称等の変更 | 変更　有（変更年度　　　　　）　無 |
|  | 変更後組織チャート  変更前後の対比説明等添付 |
| 学習・教育到達目標 | 変更　有（変更年度　　　　　）　無 |
|  | 変更理由 |
| カリキュラム | 変更　有（変更年度　　　　　）　無 |
|  | 変更理由 |
| 施設・設備 | 変更　有（変更年度　　　　　）　無 |
|  | 変更理由 |
| その他重要な変更 | 変更　有（変更年度　　　　　）　無 |
|  | 変更理由 |

申請書記入上の注意（本項目の説明文〔２ページ分〕は申請書への添付不要です。）

１）認定種別の選択：

暫定認定プログラムとして公表されている認定種別に合わせて、エンジニアリング系学士課程、エンジニアリング系修士課程、情報専門系学士課程、建築系学士修士課程のいずれかに✓を入れてください。認定種別の詳細については、JABEEウェブサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」のページから「技術者教育認定に関わる基本的枠組」の第5章をご覧ください。

２）申請者、JABEE対応責任者、プログラム責任者

申請者は本フォローアップ申請を行う者で、申請時点の教育機関又はプログラムの責任者としてください。なお、以下のJABEE対応責任者又はプログラム責任者と重複してもかまいません。認定及びフォローアップ申請にあたっては、「JABEE対応責任者」（認定申請に関する教育機関の責任者。通常、校長、学部長、研究科長あるいは研究科教務関係責任者等）及び「プログラム責任者」を決めて、申請書にそれぞれの氏名をご記入ください。「JABEE対応責任者」及び「プログラム責任者」の役割については、JABEEウェブサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「審査関連書類」のページから「認定・審査の手順と方法」の3.2.1認定申請の項及び用語の説明をご参照ください。また、記載いただいた「JABEE対応責任者」又は「プログラム責任者」の情報に関して、フォローアップ期間中に変更（交代、メールアドレス変更等）が生じた場合は、その都度JABEEまでご連絡をお願いいたします。

３）プログラムの名称：

暫定認定プログラムとして公表されているプログラム名称を記入してください。

４）分野名

暫定認定プログラムとして公表されている分野名（以下に示すいずれかのもの）を記入してください。

【エンジニアリング系】

化学及び関連のエンジニアリング分野

機械及び関連の工学分野

材料及び関連の工学分野

地球・資源及び関連のエンジニアリング分野

電子情報通信・コンピュータ及び関連の工学分野

電気・電子及び関連の工学分野

土木及び関連の工学分野

農業工学及び関連のエンジニアリング分野

工学（融合複合・新領域）及び関連のエンジニアリング分野

建築学・建築工学及び関連のエンジニアリング分野

物理・応用物理学及び関連のエンジニアリング分野

経営工学及び関連のエンジニアリング分野

農学一般及び関連のエンジニアリング分野

森林及び関連のエンジニアリング分野

環境工学及び関連のエンジニアリング分野

生物工学及び関連のエンジニアリング分野

【情報専門系】

CS（コンピュータ科学）分野

DS（データサイエンス）分野

IS（情報システム）分野

IT・CSec（インフォメーションテクノロジ・サイバーセキュリティ）分野

情報一般分野

【建築系学士修士課程】

建築設計・計画系分野

申請書の提出先と提出方法

提出先：日本技術者教育認定機構　事務局

提出方法：以下のいずれかの方法でご送付ください。

・メール添付（PDF形式ファイル）

送付先メールアドレス：accreditation@jabee.org

※文字認識可能なモードで作成したPDFファイルが望ましい。

・メール添付での提出に支障がある場合、郵送あるいは宅配便（部数：1部）

送付先住所

〒108-0014　東京都港区芝5-26-20　建築会館4階

申請書の提出期限

2024年3月31日

予備審査フォローアップ料について

１）予備審査フォローアップ料の金額：

予備審査フォローアップ料の金額は、JABEEウェブサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「審査料関連書類」のページの「審査料・認定維持料」をご覧ください。

２）予備審査フォローアップ料の支払い：

JABEEは予備審査フォローアップの申請を受理した後、直ちに請求書を発行します。支払期限は請求書に明記します。

３）申請の取り下げ：

申請を取り下げる場合は、JABEEウェブサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「審査料関連書類」のページの「申請キャンセルについて」をご覧ください。